

「Skype（スカイプ）」のテレビ電話機能を利用して手話で会話ができます

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「Skype（スカイプ）」のテレビ電話機能を利用して、ご自宅や外出先から戸田市手話通訳者派遣事務所と手話で会話ができます。手話通訳派遣申請や相談などにご利用ください。

※電話通訳は事務所まで来所頂くか利用者のご自宅に伺って対応いたします。

※遠隔での手話通訳は行っていません。

- ・利用時間：平日 8 時 30 分～17 時 15 分
- ・戸田市手話通訳者派遣事務所の専任手話通訳者が対応いたしますので、窓口対応にあたってはなど対応ができない場合もあります。あらかじめご了承ください。
- ・通信料は利用者負担となります。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大が終息したと判断した際に休止いたします。

Skype で派遣事務所とテレビ電話する際には

「戸田市手話通訳者派遣事務所」

または

live:shuwahaken

と検索してください。

分からないことがある場合は戸田市手話通訳者派遣事務所までご連絡ください。



「電話リレーサービス」について

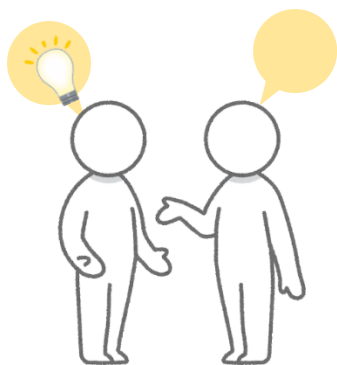
昨年の7月から公共サービスとして「電話リレーサービス」が開始しました。電話リレーサービスとは聞こえない人と聞こえる人が手話の同時通訳や文字のチャットを介して通話をするものです。（利用するには事前登録が必要です）



電話リレーサービスの登録方法や利用方法などの詳細につきましては日本財団電話リレーサービスのホームページにてご確認ください。7月19日（火）から利用者向けのCMの全国放送が開始しました。この機会にぜひご覧ください。

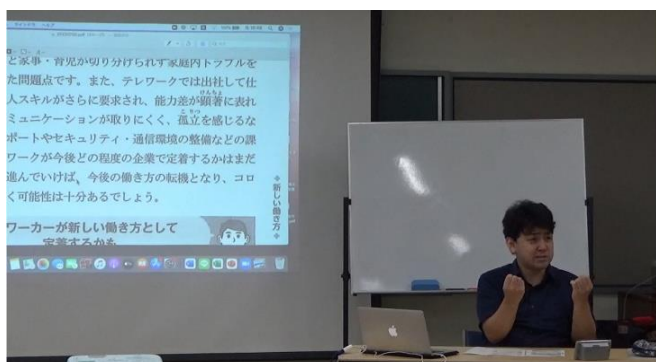
戸田市手話通訳者派遣事務所の Skype（スカイプ）では、電話通訳に対応していないので、ぜひ電話リレーサービスをご活用ください。

第2回登録手話通訳者会議を開催しました



専任手話通訳者が担当し、手話通訳後の反省について再確認しました。普段、専任手話通訳者が行っている反省のやり方を一例として登録手話通訳者にお話しました。次回の通訳に活かすためには振り返ることが重要です。通訳上の反省には技術面と行動面があること、昨年度の第1回のスキルアップ講座で教わった「デマンド・コントロール・スキーマ」についても再確認しました。内省し、日々の通訳を振り返ることでより良い手話通訳を通訳者一同目指していきます。

第1回登録手話通訳者研修会を開催しました



野口 岳史 講師

昨年度に引き続き、国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科の教官、NHK手話ニュースキャスターを務める野口岳史氏に講師をお願いし、7月11日（月）15時～17時に第1回登録手話通訳者研修会を開催しました。昨年度に教わったA-O-B構文を用いながら、日本語から手話への翻訳について学びました。戸田市で講師を引き受けてくださるのが6回目、前回教わった内容を表現しようとする積極的な姿勢が良かったとコメントを頂きました。

令和4年度手話通訳者派遣実績

		生活	医療	就労	教育	行事	その他	合計
6月	(件)	9	19	0	5	14	0	47
	(人)	9	19	0	7	26	0	61
7月	(件)	7	24	1	1	14	0	47
	(人)	7	24	2	1	26	0	60

平日8時30分～17時15分まで専任手話通訳者が常駐しています。
場合によっては席を外していることもありますので、予めご了承ください。
派遣について、手話の学習についてなど分からないことがありましたら、
お気軽にお問い合わせください。

〒335-0015 戸田市川岸2-4-8
(心身障害者福祉センター内)

電話：048-445-1828
FAX：048-441-5031